

ものづくりについて ～ロータリーエンジンができるまで～



講演の様子



ロータリーエンジンの実演



聴講者の様子



実際にエンジンを見ながらお話ししている様子

■ 講演企画者

機械工学専攻 博士後期課程 2 年
道畑正岐

■ 講演会タイトル

ものづくりについて
～ロータリーエンジンができるまで～

■ 講演者

日東工作所 代表 更谷雄三 氏

■ 講演実施日時

2009 年 1 月 16 日 13:30~15:00

■ 講演会タイトル

大阪大学吹田キャンパス
機械系 M4 棟 201 講義室

■ 聴講者数

44 名 (学生 31 名、教員 13 名)

■ 講演概要

日東工作所の更谷さんの製造されているロータリーエンジンを使ったヘリコプターの話に始まり、日東工作所について、機械加工における治具の大切さ、ロータリーエンジンの構造と小型化に際しての難しさを講演頂いた。講演後は実際にエンジンを見ながら、どの点が難しいのかなどをお話し頂き、現在開発中のエンジンの実演もして頂いた。質疑では、ロータリーエンジンの開発に至る経緯や技術伝承についてのお話があった。

■ 講演会の感想と反省点

聴講者の方から面白かったという声を聞いたり、講演者の更谷さんからこういう機会をくれてありがとうということを知ると嬉しかったです。やってよかったと思います。

反省点としては、講演者紹介の準備をしていなかったこと。講演事前準備は順調でしたが、当日の準備がすこし慌ただしかったこと、また想像以上の方が聴講に来て頂いたのがよかった反面、配布資料が不足するという点がありました。

工夫を凝らした貴重な講演をしていただいた更谷さん、事前準備や当日の準備をお手伝い頂きました GP 事務の木村さん、忙しい中聴講して頂いたみなさまに感謝しております。こういった機会でも貴重な経験ができました。ありがとうございました。